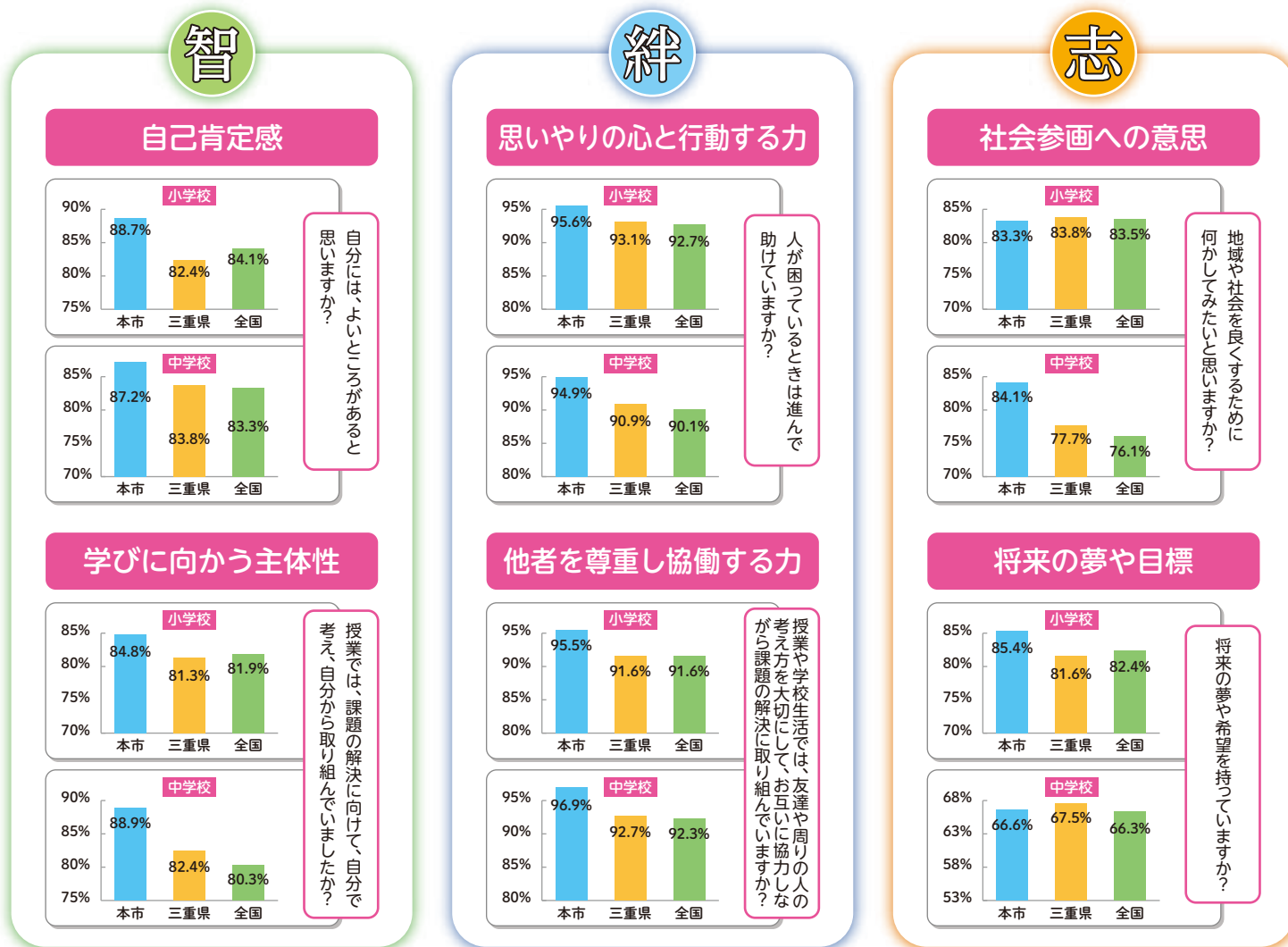


● いなべ市の“めざす子ども像”の現状



令和6年度全国学力・学習状況調査「児童生徒質問調査」の回答結果より（質問に肯定的な回答をした児童生徒の割合）

Agency：「自ら考え、主体的に行動し、責任を持って社会変革を実現していく姿勢・意欲」。（文部科学省）

Well-being：目標に向かって努力する喜びや生きがい、社会的つながりや人生における価値を感じるような良い状態。

員弁の教育：目の前の子どもの姿から出発し、一人ひとりを大切にしたい授業づくり・集団づくりに取り組み、家庭や地域との連携を大切にしたい、地域に根ざした特色ある教育活動。

いなべの教育：未知の状況にも対応しながら生きていくための「生き抜く力（智）」、多様な人々と共に生きていくための「生き合う力（絆）」、これからの社会の創り手として未来をたくましく生きるための「生き拓く力（志）」を育み、一人力と仲間力を高めることを重点とする小中一貫教育を手法にした教育活動。



いなべ市が誕生して22年目を迎えました。緑に包まれた住みよいまちで進められる先進的な取組。そして、生き生きと暮らす人々。そんな魅力溢れるいなべ市の明日を担う子どもたちを、学校・こども園・家庭・地域が一体となって育てていきます。

いなべ市教育委員会事務局 学校教育課

〒511-0498 三重県いなべ市北勢町阿下喜31番地
TEL (0594) 86-7844
FAX (0594) 86-7871



いなべ市 学校教育基本方針

令和7年度

子どもがAgencyを発揮し Well-being溢れる学校に ～ 自ら幸せをつかもうとする子に～

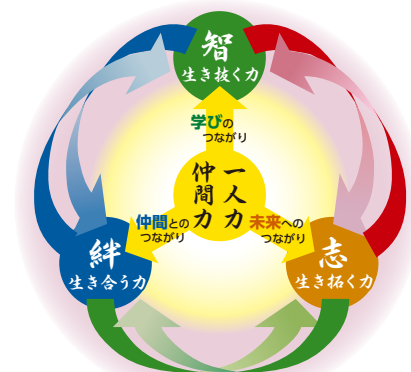
「自分の夢や目標を持ち、多様な人とつながりながら、心豊かに、たくましく生きていってほしい。」
目の前のすべての子どもたちの幸せを願う気持ちは、教育に携わる私たち、保護者、地域住民の共通の思いです。

これから子どもたちは、予測困難な時代を生きていくことになります。様々な変化を前向きに受け止めながら他者と協働して課題を解決していく力、自他の幸福な人生と平和で持続可能な共生社会の創り手としての当事者意識、そしてWell-beingの向上を図ることは、今の教育に求められている重要な使命とも言えます。故に私たちは、子どもたちの命と健康、幸せな未来に責任を持ち、日々の教育実践に邁進していかなければなりません。

いなべ市では、これまで積み上げてきた「員弁の教育」を土台にしながら、「子どもがAgencyを発揮しWell-being溢れる学校づくり」を「いなべの教育」として推進していきます。子どもが学校生活の主体者となり、幸せを実感できる教育活動を展開することによって、「智」・「絆」・「志」を育むべく、「一人力（自律）」と「仲間力（共生）」をさらに高めていきます。

いなべ市学校教育目標

いなべの明日を担う 心豊かで たくましい子どもの育成



◆ 子どもたちの意思表明や自己実現を大切にしたい活動の充実による学校の価値の最大化を

子どもは、自ら育ち、より良く生きようとする意志ある存在です。その潜在能力を引き出し、自ら動き出す姿を支え励まし、最後までやり遂げられるように支援・伴走していくのが私たちです。また、子ども自らが考え、学び、主体性や創造力、人とつながる力を身につけていくことが本来の学びの姿です。この教育観に基づき、私たちは、子どもがAgencyを発揮して自分たちの学校をより良い学び舎にしていける主体者となるよう、不必要な段差は取り除き、あえて必要な段差を残すことで、子どもたちに挑戦と失敗をくり返す体験を保障していきます。そして、子ども主体の授業や学校行事、自治的な学級活動や児童生徒会活動のさらなる充実を図り、民主的で公正な社会を実現する場としての学校の価値を最大化していきます。

◆ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を

子どものよさや可能性を最大限に引き出せるよう、一人一人の成長やつまずき、興味や関心を的確に把握し、個に応じた学びを支援していきます。また、多様な感性や考え方に触れて自分の考えを広げ深めることができるよう、対話的な学びを重視します。誰一人取り残さない個別最適な学びと、人や社会とつながる協働的な学びを一体的に充実させることで、子どもたちのWell-beingを高め、多様な個人の幸せと社会全体の幸せをめざす意欲と姿勢を育てていきます。

◆ 学校・こども園・家庭・地域の共鳴・共創を

愛着ある居場所があり、愛されている実感や心理的安全性が保たれていれば、子どもは安心して挑戦と失敗を積み重ねていくことができます。学校・こども園・家庭・地域が、子どもたちの夢と健やかな成長を応援するためにつながり、愛され育つ環境を醸成していきます。さらに、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を充実させ、子どもたちの豊かな学びを創造していきます。

いなべ市では、中学校区内の学校が一体となり、創意と特色ある小中一貫教育の取組を展開しています。さらに今年度からは、保育と教育が連携する「(仮称) いなべ・しとなるプロジェクト」を推進し、円滑な保小中の接続に取り組んでいきます。これまで築いてきた基盤の上に、目の前の子どもの姿から出発する実践をさらに積み上げていくことで、「学びと育ちのつながり」を深化させていきます。